



Shiga General Hospital

滋賀県立総合病院

安心な医療から“健康しが”を創る



心のふれあいを大切にして 安全で質の高い医療福祉を

創生し提供します

3つの指針

健康の 回復・保持・増進

県民とともに健康の回復・保持・増進に寄与する。

医療福祉の 追求と実践

将来の医療福祉を追求し実践へと発展させる。

高度医療、 全県型医療の展開

高度医療および全県型医療を展開する。



Message

総長・病院長
足立 壯一

当院は2018年1月に前身の滋賀県立成人病センターという名称を改め、滋賀県立総合病院として生まれ変わりました。総合病院の名のもとに高度で安全な医療、患者さんに寄り添い信頼される医療を提供するため、徹底した安全管理の仕組みを継続し、地域医療にも貢献できるように尽力いたします。

医療とはワンチームで患者さんおよびご家族に寄り添うチーム医療だと思っています。医療がどんなに進歩しても、病院職員一丸となったチーム医療が大事です。滋賀県を支える病院として、高度先進医療を担いながら、地域の医療機関とも密に連携し、県民の皆さまには「滋賀県に住んでいて本当に良かった」と思っただけの日々邁進してまいります。

安全な医療の提供を第一に

♥ 医療安全のために

安全で質の高い医療を提供するために、安全管理に関する体制を整備し、職員の教育、広報を行っています。

院内で発生したインシデント、アクシデントをすべて管理し、状況の確認、原因の分析を行い、再発防止策や改善策の検討を部門横断的に行っています。

インシデントレポートの積極的な提出は、医療安全対策の根幹であるため重点的に取り組んでいます。有害事象発生時の迅速な報告や患者さんへの影響が無いヒヤリ・ハット報告を職員に促し、報告する文化を醸成しています。

インシデントレポート件数



♥ 感染管理のために

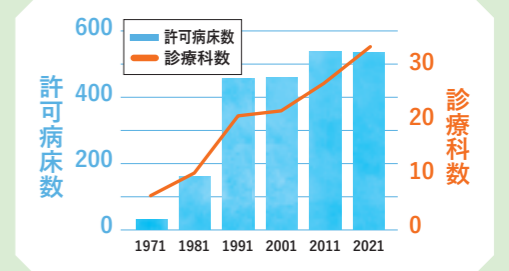
「全ての患者・家族および面会者をはじめ、病院に関わる全ての人を感染から守る」ことを目標として、院内感染を早期に発見するために、感染防止対策に関連するデータを常に収集・整理・分析し、改善活動に活用しています。

地域の診療所とも連携し、地域全体の感染対策および感染症診療への支援体制の構築にも力を入れています。



施設概要

- ◆総長 兼 病院長 足立 壯一
- ◆創立 昭和45年(1970年)12月1日
- ◆病床数 535床
一般病棟495床(うち無菌室8床) / 特定集中治療室(ICU)4床 / ハイケアユニット(HCU)16床 / 緩和ケア病棟20床
- ◆診療科(33診療科)
血液内科 糖尿病・内分泌内科 老年内科
免疫内科 脳神経内科 循環器内科 消化器内科
呼吸器内科 総合内科 腎臓内科 外科
乳腺外科 整形外科 脳神経外科 呼吸器外科
心臓血管外科 泌尿器科 産婦人科 眼科
耳鼻いんこう科 皮膚科 形成外科
麻酔科 放射線診断科 放射線治療科 緩和ケア科
リハビリテーション科 歯科口腔外科 病理診断科
精神科 救急科 小児科 腫瘍内科
- ◆主な施設認定
救急告示病院
臨床研修指定病院
全国がん(成人病)センター協議会加盟病院
都道府県がん診療連携拠点病院
日本医療機能評価機構 病院機能評価(3rdG:Ver.2.0) 認定病院
滋賀県肝疾患専門医療機関
滋賀県エイズ診療拠点病院
滋賀県重症難病患者医療拠点病院
滋賀県重症難病患者医療協力病院
地域医療支援病院
がんゲノム医療連携病院



急性期を担う高度医療

複数の診療科や部門が協力して一つの疾患を多角的・総合的に診察し治療すること、患者さんが必要とする専門的な治療をよりわかりやすく提供することを目的に、院内に高度医療センターとして次の10センターを設置しています。

高度医療センター

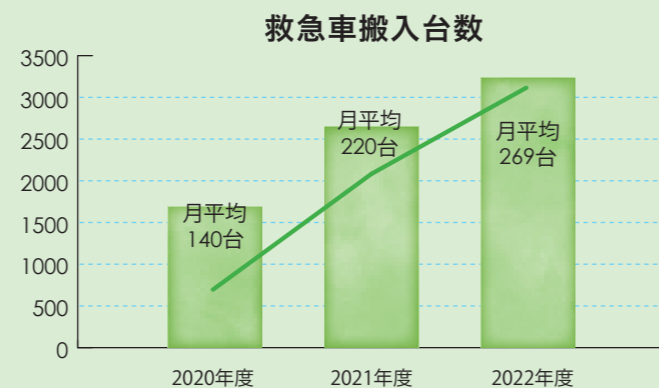
- 乳腺センター
- 心臓血管センター
- 肺がんセンター
- 消化器センター
- 人工関節センター
- 脳卒中センター
- 放射線治療センター
- 頭頸部腫瘍センター
- 脊椎・脊髄センター
- 遺伝子診療センター

各センターの概要や特色については
当院ホームページをご覧ください。



救急医療で地域に貢献する

当院は滋賀県で唯一の「都道府県がん診療連携拠点病院」としてがん診療・高度先進医療の役割を担うべく、県内でも有数の専門診療科と病床数を有しており、様々な疾病領域において他院に搬送することなく治療が可能である数少ない施設と言えます。他方、救急診療については各診療科の医師が当番で分担しながら懸命に行ってききましたが、救急室に常駐する医師と看護師がいなかったため、かかりつけでない方の救急要請の受け入れが困難な状況でした。そのような中、2021年4月に「救急科」を開設し救急室に救急科医師と救急担当看護師が常駐する体制を構築しました。そして、救急車による受診時は救急科が初期診療を行い、各種専門診療科につなぐ体制をとることにより、傷病の種別や受診歴にかかわらず救急搬送に対応できるように努力してまいりました。結果として救急車の年間受け入れ台数は2020年度には約1,700台でしたが、2022年度は3,000台を超えるようになってきました。



高度医療を支える設備・機器

迅速で確かな診断

♥ CT



最新の被ばく低減技術を搭載した320列CT装置を保有。1スキャンで頭部や心臓の撮影が可能で、全身に対しても高速撮影により鮮明な画像を提供。

♥ MRI



X線を使わずに全身あらゆる部位の撮影が可能。1.5Tと3.0Tの2台が稼働し、磁場が強い3.0T装置は特に脳血管の撮影に有効。

♥ 血管造影室



血管造影室を3室有し、全身の血管の治療・検査を行っている。全室高画質で被ばくの少ないX線平面検出器を搭載。365日24時間体制で緊急症例にも対応。

♥ 内視鏡室



検査室4室、専用内視鏡透視室1室+カプセル内視鏡読影室+リカバリー室+大腸内視鏡前処置室により構成。内視鏡透視室が内視鏡室内にあることにより、検査枠の自由度が高まり、迅速な治療が可能。

最新の設備・機器

♥ ダヴィンチ



最新機種「ダヴィンチXi」を導入。拡大した3Dの立体画像を見ながら、3本のアーム(ロボットの腕)につけられた多関節機能をもつ、まるで手指のような鉗子を用いて、手振れを制御し繊細な手術を行うことが可能。

♥ 高精度放射線治療装置



高精度放射線治療装置2台を有し、病変部を多方向から狙い撃ちする定位放射線治療(SRS・SRT)や、強度変調放射線治療(IMRT)を行っている。また、滋賀県で唯一の密封小線源治療も実施。

安全・安心な医療環境

♥ ICU・HCU



重症度の高い患者さんを専門とする病棟。急変や救急対応、術後管理をしており、手術部や救急部と緊密に連携し、迅速な処置と集中的な看護ケアを提供。

♥ 無菌室



血液・腫瘍内科はClass100(ISO5)2床、Class1000(ISO6)6床の無菌治療病棟を有する。造血幹細胞移植や強力化学療法を施行した患者を対象に、好中球低下時の重症感染症予防のために使用。

都道府県がん診療連携拠点病院として

がん診療連携拠点病院とは、患者さんが全国どこでも質の高いがん医療を受けられるようにするための拠点として厚生労働大臣が指定した医療機関のことをいい、「都道府県がん診療連携拠点病院」は、都道府県に概ね1箇所指定されます。

当院は平成21年2月23日から「都道府県がん診療連携拠点病院」に指定されています。

私たちの役割

- 地域におけるがん診療連携体制等がん医療に関する情報交換
- 地域拠点病院等に対する情報提供、症例相談、診療支援
- 「滋賀県がん診療連携協議会」の設置

滋賀県立総合病院の取組

♥外来化学療法センター

初回治療患者さんには時間をかけて、有害事象に対するセルフケア支援など日常生活の指導・支援を行っています。がん化学療法看護認定看護師が患者さんやご家族に寄り添い、より良い環境の下で、安心して化学療法を受けていただけるように努めています。

♥がん相談支援センター

がん専門相談員が、がんにかかわる様々なご相談にお答えしています。がん情報コーナーではがんに関する情報誌や、ウィッグなどのアピランス(外見)ケア情報も多数取り揃えています。どんな些細な相談ごとでも受け付けています。また、医療者からの相談も受け付けています。

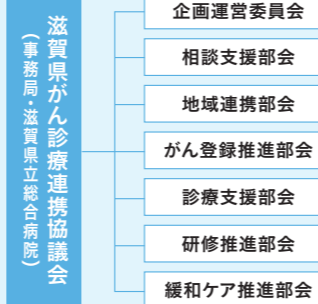


滋賀県がん診療連携協議会の取組

当院は、滋賀県がん診療連携協議会を設置し、6つの部会を設けて、滋賀県のがん医療の向上や医療技術等の格差の是正に取り組んでいます。

♥滋賀県がん医療フォーラムの開催

県民の皆さまや医療関係者にがんに関する最新の正しい情報を伝えるため、毎年1回フォーラムを開催しています。



確かな診療を支える医学研究

滋賀県立総合病院研究所は、令和5年4月1日から、当院の機能向上に役立つ研究への重点化を目的として病院内の臨床研究センターとして改組されました。滋賀県民のための政策医療に必要な研究として、従来同様、PET/CT装置を用いた悪性腫瘍や認知症に対する評価についての診療と臨床研究を行うほか、健診データベース構築により県民の健康状態とゲノム情報を活用した医療の研究を開始します。期待される効果として(1)心血管リスクを低下させる(2)心不全入院の予防(3)糖尿病重症化予防(4)保健事業の質向上(5)医療の質向上等が挙げられます。また、令和6年度からは臨床研究センター研究員、京都大学、滋賀大学等の教員による当院若手医師及び医療従事者へのゲノム医療教育を開始することにより、病院内の臨床研究センターとして一層の機能発揮を目指します。



療養を支える安心の医療



当院では、患者さんの療養を支えるため、緩和ケア、リハビリテーション医療、地域連携の三つの軸に力を入れ、患者さんが自分らしく安心して過ごせる環境を提供しています。

患者さん、およびご家族に寄り添い、一人一人に合わせた療養を行うことで入院・通院生活をより質の高いものにできるように支援を行っています。

♥緩和ケア

「切れ目のない緩和ケア」で患者さんの療養生活をサポート

診断時から外来・入院を問わず「切れ目のない緩和ケア」を提供しています。

緩和医療について深い知識と一定の資格を持つ医師・看護師・薬剤師に加え、栄養士・臨床心理士・リハビリセラピスト・医療ソーシャルワーカーなど多職種が協働する緩和ケアチームが、診療科や地域の医療機関と連携して療養生活をサポートしています。

痛みなどの身体的苦痛だけでなく、気持ちや生活の気配りも含め、患者さんやそのご家族に寄り添い、質の高い生活・人生を送ることができるよう支援していきます。



♥リハビリテーション医療

一人一人に合わせたリハビリを通じて生活期への移行をサポート

就学・就労など社会への統合を目的としたリハビリテーションや、在宅の難病患者さんが生活機能を維持し、長く在宅生活を営むことができるようリハビリテーションを多職種によるチームで行っています。

また、障がいの予後予測にも基づき、県内の他機関とも連携をとりながら、生活期への移行を支援しています。



♥地域連携

地域医療との連携・支援で患者さんの日常生活をサポート

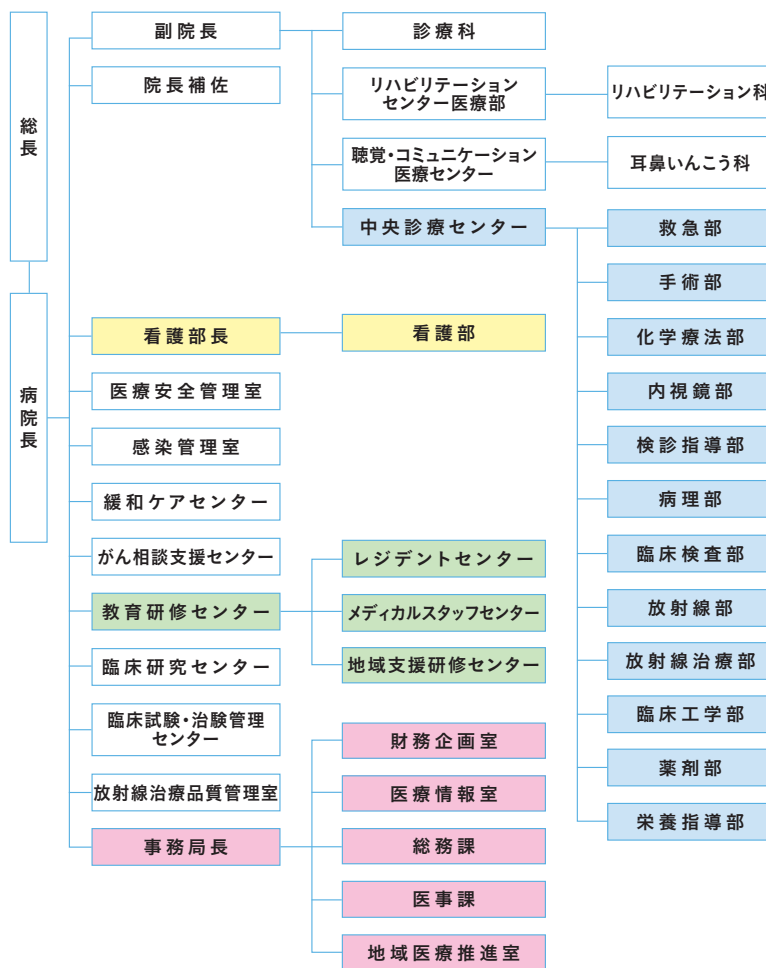
医療・福祉相談、入退院に関する相談、通院治療に関する相談、在宅療養に関する相談など病気を抱えておられる患者さんやご家族が住み慣れた地域で生活できるように様々な相談窓口を設けています。



沿革

| | |
|-------------------|---|
| 1970(S45)年 12月 | 滋賀県立成人病センター開設 業務開始 (集団検診・施設検診・検診ベッド30床) |
| 1976(S51) 5月 | 入院診療開始 第一病棟開設(51床) |
| 1988(S63)年 4月 | 病院名称を 「滋賀県立総合医療センター」に改称 |
| 1992(H4)年 4月 | 病院名称を 「滋賀県立成人病センター」に改称 |
| 2001(H13)年 2月 | 救急告示病院の指定を受ける |
| 2002(H14)年 1月 | 病院機能評価(Ver.3.1) 認定病院(新規認定) |
| 4月 | 臨床研修病院の指定を受ける |
| 8月 | 地域がん診療拠点病院の 指定を受ける |
| 2007(H19)年 1月 | 病院機能評価(Ver.5.0) 認定病院(認定更新) |
| 2009(H21)年 2月 | 都道府県がん診療連携拠点病院の 指定を受ける |
| 2012(H24)年 3月 | 病院機能評価(Ver.6.0) 認定病院(認定更新) |
| 2017(H29)年 1月 | 病院機能評価(3rdG:Ver.1.1) 認定病院(認定更新) |
| 2018(H30)年 1月 | 病院名称を 「滋賀県立総合病院」に改称 |
| 2019(H31)年 4月 | がんゲノム医療連携病院に加入 |
| 2022(R4)年 1月 | 病院機能評価(3rdG:Ver.2.0) 認定病院(認定更新) |

組織図



フロアガイド

| | 新館 A | | 新館 B | | 西館 | |
|---------------|--------------------------------------|----|---|--|---------------------------------------|-------------------------|
| | レストラン/理容室 /コインランドリー | 11 | | | | |
| | 10A病棟 | 10 | 9B病棟 | | | |
| | 9A病棟 | 9 | 8B病棟 | | | |
| | 8A病棟 | 8 | 7B病棟 | | | |
| | 7A病棟 | 7 | 6B病棟 | | | |
| | 6A病棟 | 6 | 5B病棟 | | | |
| | 5A病棟 | 5 | | | | |
| 臨床研究 センター | | 4 | 講堂/医局 | | 事務局 | |
| 研究室 | ICU/手術室/ 病理部/麻酔科 診察室 | 3 | HCU/血管内治療室 /MEセンター | | 医局 | |
| RI/ PET-CT | 外来/外来治療/ 放射線受付/MRI | 2 | 採血・生理検査室/ エコー室/内視鏡室/ 外来化学療法センター | | リハビリテーション センター-医療部/ 心臓リハビリテーション | |
| 図書室/ 講堂 | 外来/救急部/ CT/総合受付/ 紹介患者受付/ 会計 | 1 | 外来/緩和ケアセ ンター/がん相談 支援センター/地 域医療推進室/売 店・カフェ | | リハビリテーション センター-医療部 | 放射線治療棟 放射線 治療センター |
| | 薬剤部/栄養指導部 /中央滅菌室 | B | | | | |

アクセス



〒524-8524 滋賀県守山市守山五丁目4番30号

TEL: (077) 582-5031 (代)

ナビダイヤル: (0570) 00-5031

FAX: (077) 582-5931 (代)

URL: <https://www.pref.shiga.lg.jp/kensou/>

滋賀県立総合病院

